

著作権に関する注意

本校の入試問題は著作権の対象となっており、著作権法で保護されています。
「私的使用のための複製」や「引用」など著作権法上認められた場合を除き、無断で複製・転用することはできません。

お断り

本校の入試問題中で引用した文章・文献等について、著作物保護の観点から一部掲載を控えた箇所があります。ご了承ください。

二〇二三年（令和五）年度

東北学院中学校入学試験問題

〈前期3教科型〉

国

語

二〇二三年（令和五）年一月五日（木）

九時～九時五十分（五〇分間）

注意事項

- 一. 受験番号・氏名を解答用紙にはっきり記入してください。
- 二. 答えは、すべて解答用紙に記入してください。
- 三. 解答用紙だけを提出してください。

次の文章は、人が物を食べる時の心理について書かれたものです。次ページの図も参考にしながら本文を読み、後の問いに答えなさい。なお、設問の都合により、本文に一部変更へんこうを加えたところがあります。

著作物保護のため掲載を控えます

著作物保護のため掲載を控えます

著作物保護のため掲載を控えます

(同志社大学、心理学部編『ようこそ心理学部へ』より)

問一 — (1) 「何のためにこんな妙な実験をしたいと思いますか？」について、「こんな妙な実験」とはどのような実験のことですか。その説明として最もふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア チューブからスープを直接飲む実験
- イ 穴の開いた皿からスープを飲む実験
- ウ スープが補充される皿からスープを飲む実験
- エ スープ皿とお椀わんからスープを飲む実験

問二 — (2) 「あたりまえ」について、筆者が「あたりまえ」と言う考え方は、ここでは何と呼ばれていますか。本文中から五字で抜き出して答えなさい。

問三 図の I、III に当てはまる表現を次の中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

- ア 飲んだように見える量
- イ スープ全体の量
- ウ 補充された量
- エ 実際に飲んだ量

問四 — (3) 「常識とは異なる考えです」について、どのような考え方のことですか。句読点もふくめ、二十五字～三十五字以内で書きなさい。

問五 — (4) 「実験の結果」について、飲んだ量を次の表にまとめました。A・Bに当てはまる語句をそれぞれ書きなさい。

飲んだ量		
	A	普通の皿
	B	底なし皿

問六 [X]・[Y]に当てはまる表現を次の中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

ア 予測とは一致しません イ 予測に合いません

問七 [Z]に当てはまる語を次の中から選び、記号で答えなさい。

ア 舌 イ 耳 ウ 手 エ 目

問八 本文の内容から考えると、本文中【問】の答えはA・B・Cのどれになると考えられますか。また、その理由を本文中の表現を用いながら、句読点もふくめ三十五字～四十字以内で書きなさい。ただし、「によってコントロールされているから。」という表現につながるように書くこと。

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。設問の都合により、一部変更を加えたところがあります。

十三歳^{さい}の少年「ぼく」は、高齢の詩人「村田さん」と知り合った。「村田さん」はある時、「ぼく」を自宅に招待する。

著作物保護のため掲載を控えます

著作物保護のため掲載を控えます

著作物保護のため掲載を控えます

著作物保護のため掲載を控えます

(長藺安浩『あたらしい図鑑』より)

問一 — (1) 「村田さんはうれしそうにゆっくり上半身をねじり、後ろの壁に横一列に並んでいる紙を見て、『ああこれか』とつまらなさそうにつぶやいた」について、ここでの「村田さん」の気持ちの変化を説明するには、次のどの言葉を用いればよいですか。次の中から二つ選び、変化の順番に記号で答えなさい。

- ア 感動 イ 失望 ウ 怒り^{いか} エ 心配 オ 期待

問二 — **A** にふさわしい語を次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア きらきら イ つやつや ウ ばちばち エ もやもや オ きびきび

問三 — **B** には身体の一部を表す漢字一字が入り、表情が厳しい様子を表す慣用句を作ります。ふさわしい漢字一字を、考えて書きなさい。

問四 — (2) 「どうして六枚目の写真がないのか」について、

- 1 この理由に当たる一文を文中から探し、最初と最後の五字を書きぬきなさい。句読点も字数にふくめるものとします。
2 1の内容について、「村田さん」はどのような思いを持っていますか。文中の言葉を用いながら、二点書きなさい。

問五 — (3) 「ぼくは笑わなかった。笑えなかった」について、「ぼく」はなぜこのような様子になったと考えられますか。簡単に説明しなさい。

問六 以下は、「村田さん」と「ぼく」の関係について生徒たちが話し合ったときの記録です。本文を正しく理解していると思われる生徒を一人選び、記号で答えなさい。

- A 「村田さん」はものわかりの悪い「ぼく」にいらいらしているね。煙草を二本も吸っているのがその証拠だよ。
- B そうかなあ。まだ子供だから自分のように永遠を理解できなくても仕方ない、とおおらかな気持ちで見守っているよ。
- C いや、永遠についてわからないのは、二人とも同じでしょ。それ以上に、二人の間には何らかの通じ合いがあるのでは？
- D 亡くなったカメラマンへの思いを共有しているんじゃない？ 同じ悲しみを深く共有しているよ。

三

①～⑤の——部のカタカナを漢字に直し、⑥～⑩の——部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

- ① ショクギョウをたずねる。
- ② 周囲の信頼がアツイ。
- ③ 散歩にテキした季節。
- ④ ホケン室で休む。
- ⑤ 家と学校のオウフク。
- ⑥ 易しい問題。
- ⑦ 城を築く。
- ⑧ 価格を調べる。
- ⑨ 災害に備える。
- ⑩ 早起きが習慣になる。

